

1 2025年3月期 第1四半期 決算概要

2 2025年3月期 業績予想

注：2025年3月期より、「その他の事業」に含まれるエネルギーソリューション事業及び「本社部門損益等」に含まれるエネルギー関連出資に伴う持分法損益等を「ソリューションセグメント」の「その他」として業績管理することとしました。これに伴い、同条件での比較を行うため、2024年3月期の業績についても同様の管理区分にて表示しています。

1 2025年3月期 第1四半期 決算概要

2 2025年3月期 業績予想

2025年3月期 第1四半期 実績 (1)



(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	増減金額	増減率
売上高	479,420	498,868	19,448	4.1%
営業利益	25,677 (5.4%)	20,956 (4.2%)	-4,721	-18.4%
税引前利益	50,477 (10.5%)	47,765 (9.6%)	-2,712	-5.4%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	37,392 (7.8%)	36,797 (7.4%)	-595	-1.6%

平均為替
レート

米ドル
ユーロ

137円
149円

156円
168円

注：（ ）内の数字は売上高比率

円安効果はあったものの、将来的な生産拡大に向けた先行投資により
人件費や減価償却費等の固定費や研究開発費が増加し、増収減益

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	増減金額	増減率
設備投資額	29,961 (6.2%)	31,914 (6.4%)	1,953	6.5%
有形固定資産 減価償却費	26,399 (5.5%)	28,844 (5.8%)	2,445	9.3%
研究開発費	24,984 (5.2%)	29,529 (5.9%)	4,545	18.2%

注：（ ）内の数字は売上高比率

通信インフラ機器関連事業等において研究開発費が増加したことに加え、
前期に実施した設備投資の影響により減価償却費が増加

2025年3月期 第1四半期 セグメント別売上高



(単位：百万円)

セグメント別 売上高	2024年3月期 第1四半期		2025年3月期 第1四半期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
コアコンポーネント	134,065	28.0%	138,434	27.7%	4,369	3.3%
産業・車載用部品	52,864	11.0%	57,089	11.4%	4,225	8.0%
半導体関連部品	74,307	15.5%	73,597	14.7%	-710	-1.0%
その他	6,894	1.5%	7,748	1.6%	854	12.4%
電子部品	84,565	17.6%	89,712	18.0%	5,147	6.1%
ソリューション	264,757	55.2%	275,718	55.3%	10,961	4.1%
機械工具	80,448	16.8%	85,865	17.2%	5,417	6.7%
ドキュメントソリューション	103,574	21.6%	115,037	23.1%	11,463	11.1%
コミュニケーション	49,954	10.4%	51,318	10.3%	1,364	2.7%
その他	30,781	6.4%	23,498	4.7%	-7,283	-23.7%
その他の事業	5,177	1.1%	4,214	0.8%	-963	-18.6%
調整及び消去	-9,144	-1.9%	-9,210	-1.8%	-66	—
売上高	479,420	100.0%	498,868	100.0%	19,448	4.1%

2025年3月期 第1四半期 セグメント別利益

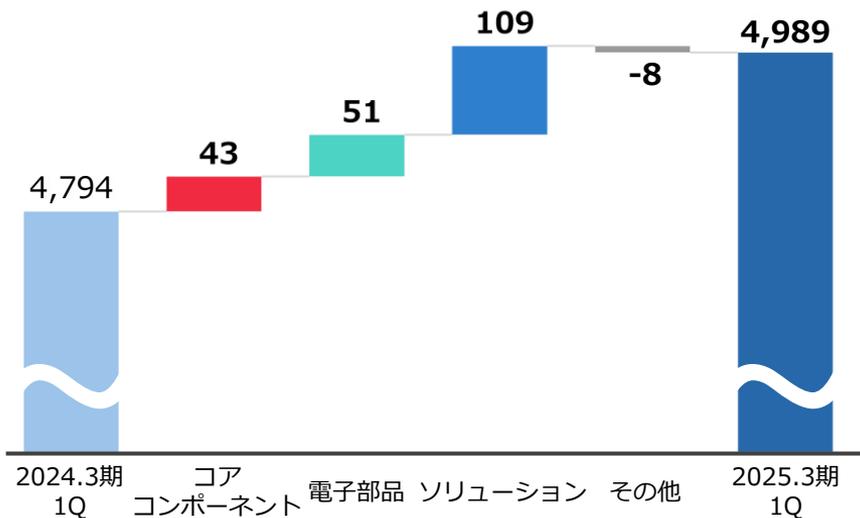


(単位：百万円)

セグメント別 利益	2024年3月期 第1四半期		2025年3月期 第1四半期		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	率
コアコンポーネント	13,835	10.3%	12,440	9.0%	-1,395	-10.1%
産業・車載用部品	6,218	11.8%	5,756	10.1%	-462	-7.4%
半導体関連部品	7,903	10.6%	6,472	8.8%	-1,431	-18.1%
その他	-286	—	212	2.7%	498	—
電子部品	4,062	4.8%	1,055	1.2%	-3,007	-74.0%
ソリューション	15,730	5.9%	20,047	7.3%	4,317	27.4%
機械工具	5,024	6.2%	6,010	7.0%	986	19.6%
ドキュメントソリューション	9,022	8.7%	11,340	9.9%	2,318	25.7%
コミュニケーション	-543	—	679	1.3%	1,222	—
その他	2,227	7.2%	2,018	8.6%	-209	—
その他の事業	-9,387	—	-11,388	—	-2,001	—
事業利益 計	24,240	5.1%	22,154	4.4%	-2,086	-8.6%
本社部門損益等	26,237	—	25,611	—	-626	-2.4%
税引前利益	50,477	10.5%	47,765	9.6%	-2,712	-5.4%

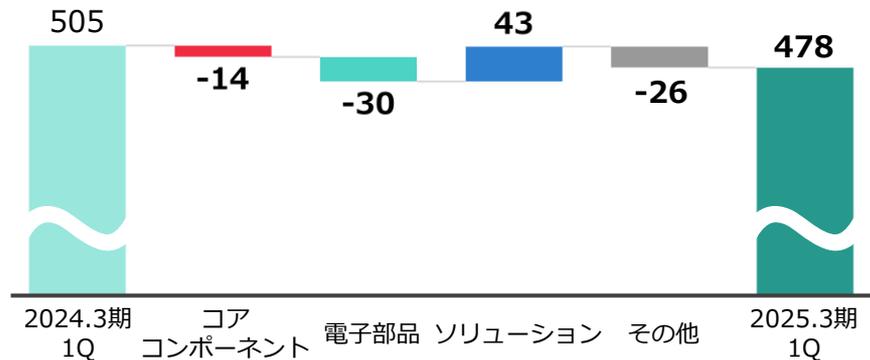
売上高

(億円)



税引前利益

(億円)

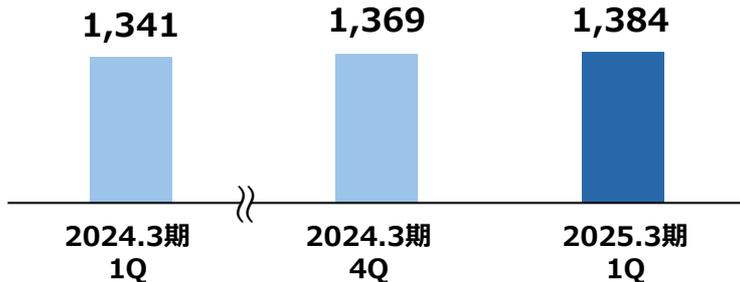


ドキュメントソリューション事業を中心にソリューションが牽引したことに加え、円安の影響を主因にすべてのセグメントにおいて増収

ソリューションは増益となったものの、コアコンポーネント及び電子部品の減益に加え、その他における研究開発費の増加により減益

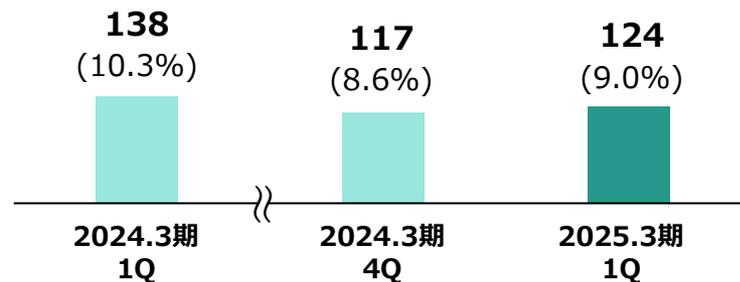
売上高

(億円)



事業利益(利益率)

(億円)



業績概況

<vs 2024.3期 1Q (前年同期比) +3.3%>

- 半導体製造装置用部品を中心に、産業・車載用部品事業が牽引し増収

<vs 2024.3期 4Q (前四半期比) +1.1%>

- 車載関連部品の販売減少により産業・車載用部品事業は微減となった一方、半導体関連部品事業は円安の影響もありセラミックパッケージの売上が増加

<vs 2024.3期 1Q (前年同期比) -10.1%>

- 半導体部品有機材料事業における減収や、減価償却費等の固定費の増加により減益

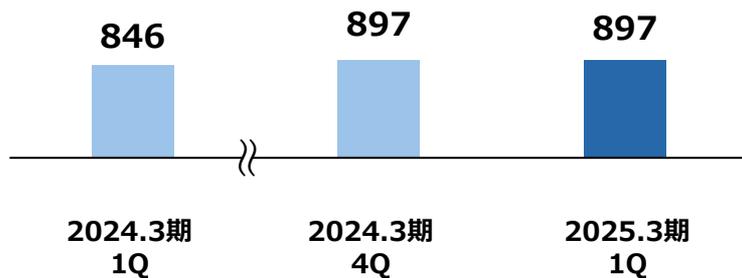
<vs 2024.3期 4Q (前四半期比) +6.0%>

- 半導体関連部品事業の増収により増益

注：前期比増減率及び事業利益率は百万円単位で算出

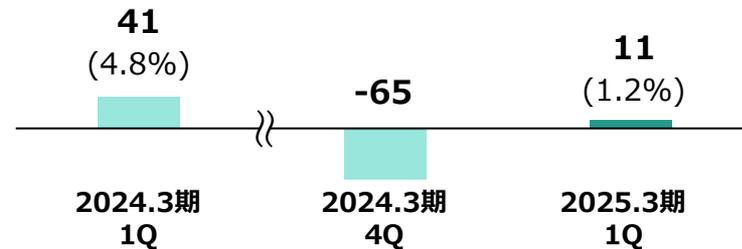
売上高

(億円)



事業利益(利益率)

(億円)



業績概況

<vs 2024.3期 1Q (前年同期比) +6.1%>

- 情報通信及び産業機器市場向けのコンデンサや水晶部品等が円安効果もあり増収

<vs 2024.3期 4Q (前四半期比) +0.1%>

- 情報通信及び産業機器市場向けのコンデンサや水晶部品等の販売増加や円安の効果があった一方、車載市場向け部品の販売減少により横ばい

<vs 2024.3期 1Q (前年同期比) -74.0%>

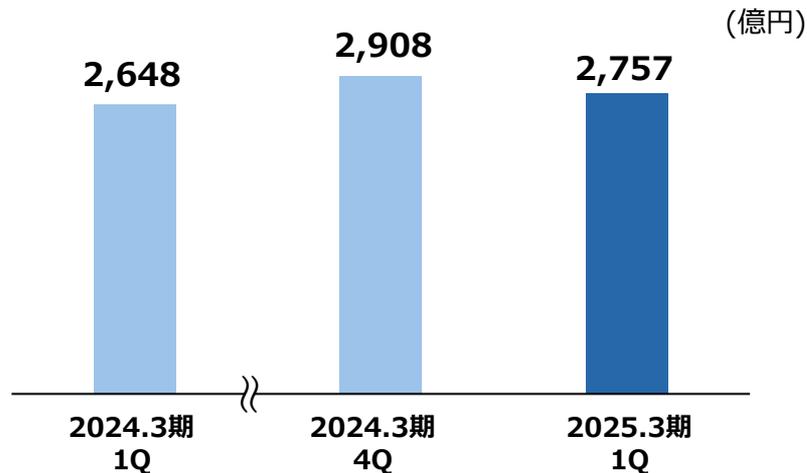
- KAVX*グループ 新工場の稼働率低迷に伴う原価率の上昇や人件費等の増加の影響により大幅減益

<vs 2024.3期 4Q (前四半期比) +76億円>

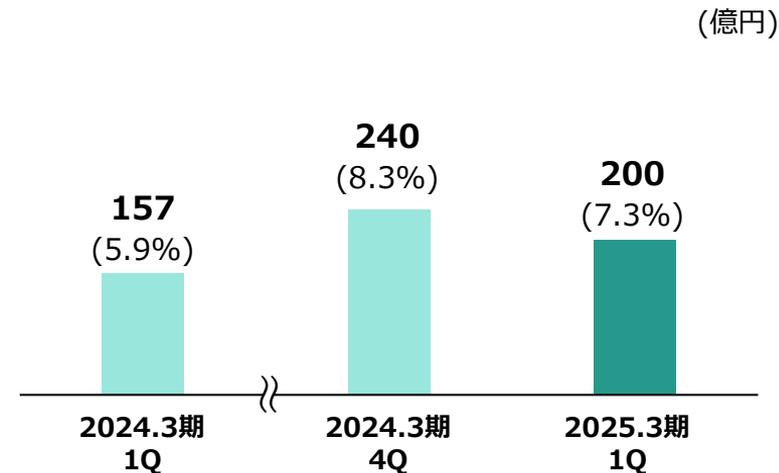
- 前期4Qに計上した一時的な構造改革費用等の影響がなくなったことを主因に大幅増益

* Kyocera AVX Components Corporation

売上高



事業利益(利益率)



業績概況

<vs 2024.3期 1Q (前年同期比) +4.1%>

- 主にドキュメントソリューション事業が増収となったことに加え、円安効果もあり増収

<vs 2024.3期 4Q (前四半期比) -5.2%>

- 円安効果はあったものの、ドキュメントソリューション事業及びコミュニケーション事業における季節要因により減収

<vs 2024.3期 1Q (前年同期比) +27.4%>

- 増収に加え、円安効果もあり増益

<vs 2024.3期 4Q (前四半期比) -16.6%>

- ドキュメントソリューション事業及びコミュニケーション事業における季節的な売上減の影響により減益

1 2025年3月期 第1四半期 決算概要

2 2025年3月期 業績予想

2025年3月期 業績予想 (1)



(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期 4月公表数字から変更なし	増減金額	増減率
売上高	2,004,221	2,050,000	45,779	2.3%
営業利益	92,923 (4.6%)	110,000 (5.4%)	17,077	18.4%
税引前利益	136,143 (6.8%)	150,000 (7.3%)	13,857	10.2%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	101,074 (5.0%)	112,000 (5.5%)	10,926	10.8%
EPS(円)	71.58	79.51		
平均為替 レート	米ドル ユーロ	145円 157円	145円 155円	

注1: () 内の数字は売上高比率

注2: 2025年3月期予想の基本的EPSは、
第1四半期の期中平均株式数を用いて算出

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減金額	増減率
		4月公表数字から変更なし		
設備投資額	161,684 (8.1%)	200,000 (9.8%)	38,316	23.7%
有形固定資産 減価償却費	111,724 (5.6%)	120,000 (5.9%)	8,276	7.4%
研究開発費	104,290 (5.2%)	120,000 (5.9%)	15,710	15.1%

注：（ ）内の数字は売上高比率

2025年3月期 セグメント別売上高予想



(単位：百万円)

セグメント別 売上高	2024年3月期		2025年3月期		増減	
	金額	構成比	4月公表数字から変更なし		金額	率
			金額	構成比		
コアコンポーネント	569,145	28.4%	580,000	28.3%	10,855	1.9%
産業・車載用部品	224,574	11.2%	232,000	11.3%	7,426	3.3%
半導体関連部品	314,649	15.7%	315,000	15.4%	351	0.1%
その他	29,922	1.5%	33,000	1.6%	3,078	10.3%
電子部品	352,277	17.6%	360,000	17.5%	7,723	2.2%
ソリューション	1,101,625	54.9%	1,131,000	55.2%	29,375	2.7%
機械工具	310,740	15.5%	313,700	15.3%	2,960	1.0%
ドキュメントソリューション	452,162	22.5%	470,000	22.9%	17,838	3.9%
コミュニケーション	224,403	11.2%	231,300	11.3%	6,897	3.1%
その他	114,320	5.7%	116,000	5.7%	1,680	1.5%
その他の事業	17,680	0.9%	16,000	0.8%	-1,680	-9.5%
調整及び消去	-36,506	-1.8%	-37,000	-1.8%	-494	—
売上高	2,004,221	100.0%	2,050,000	100.0%	45,779	2.3%

2025年3月期 セグメント別利益予想

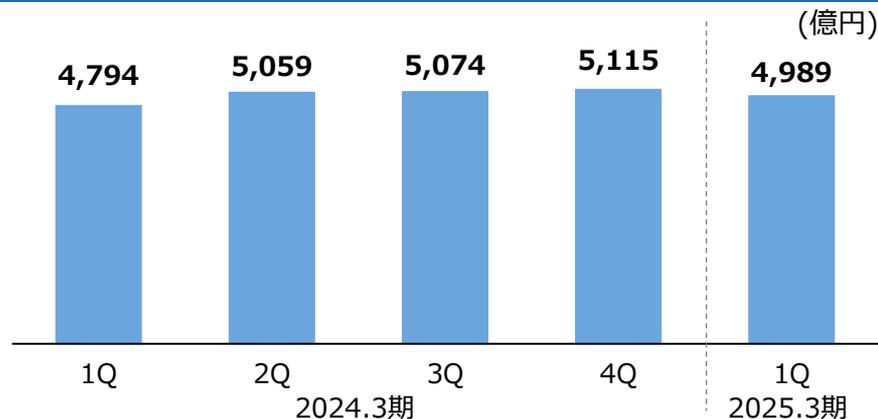


(単位：百万円)

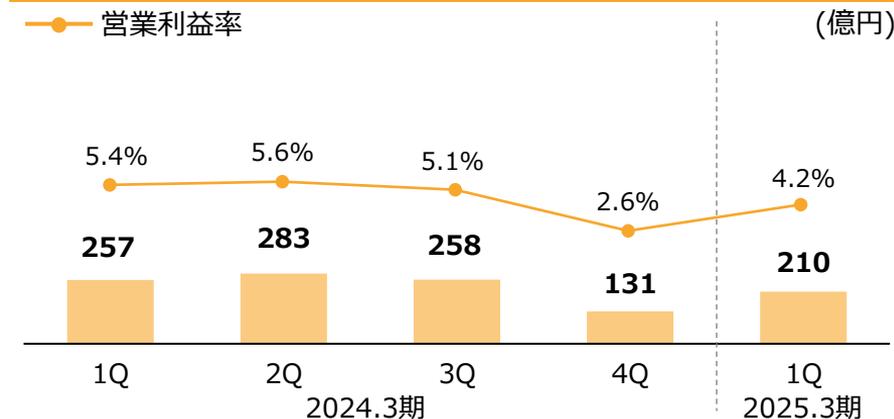
セグメント別 利益	2024年3月期		2025年3月期		増減	
	金額	売上高比	4月公表数字から変更なし		金額	率
			金額	売上高比		
コアコンポーネント	57,226	10.1%	61,000	10.5%	3,774	6.6%
産業・車載用部品	26,409	11.8%	29,000	12.5%	2,591	9.8%
半導体関連部品	30,375	9.7%	31,000	9.8%	625	2.1%
その他	442	1.5%	1,000	3.0%	558	126.2%
電子部品	6,521	1.9%	30,000	8.3%	23,479	360.1%
ソリューション	69,841	6.3%	86,000	7.6%	16,159	23.1%
機械工具	16,837	5.4%	22,000	7.0%	5,163	30.7%
ドキュメントソリューション	43,940	9.7%	47,000	10.0%	3,060	7.0%
コミュニケーション	6,964	3.1%	10,000	4.3%	3,036	43.6%
その他	2,100	1.8%	7,000	6.0%	4,900	233.3%
その他の事業	-41,049	—	-47,000	—	-5,951	—
事業利益 計	92,539	4.6%	130,000	6.3%	37,461	40.5%
本社部門損益等	43,604	—	20,000	—	-23,604	-54.1%
税引前利益	136,143	6.8%	150,000	7.3%	13,857	10.2%

【ご参考】
2024年3月期1Q～2025年3月期1Q
四半期業績推移

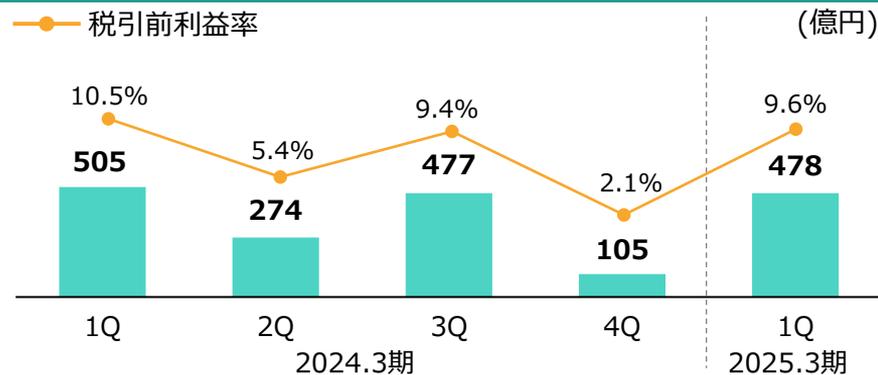
売上高



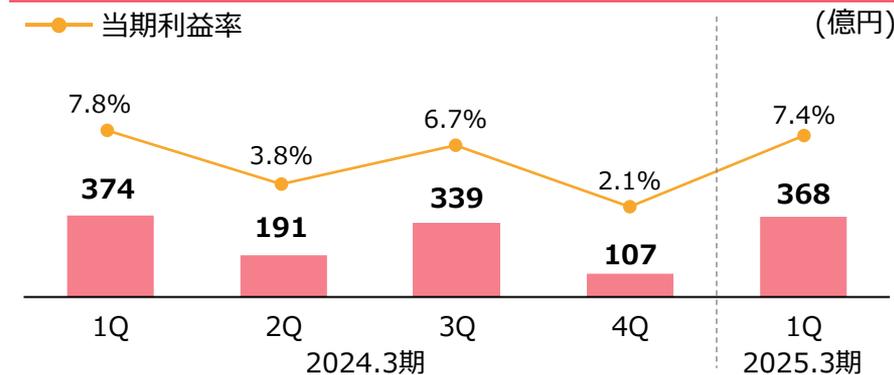
営業利益



税引前利益



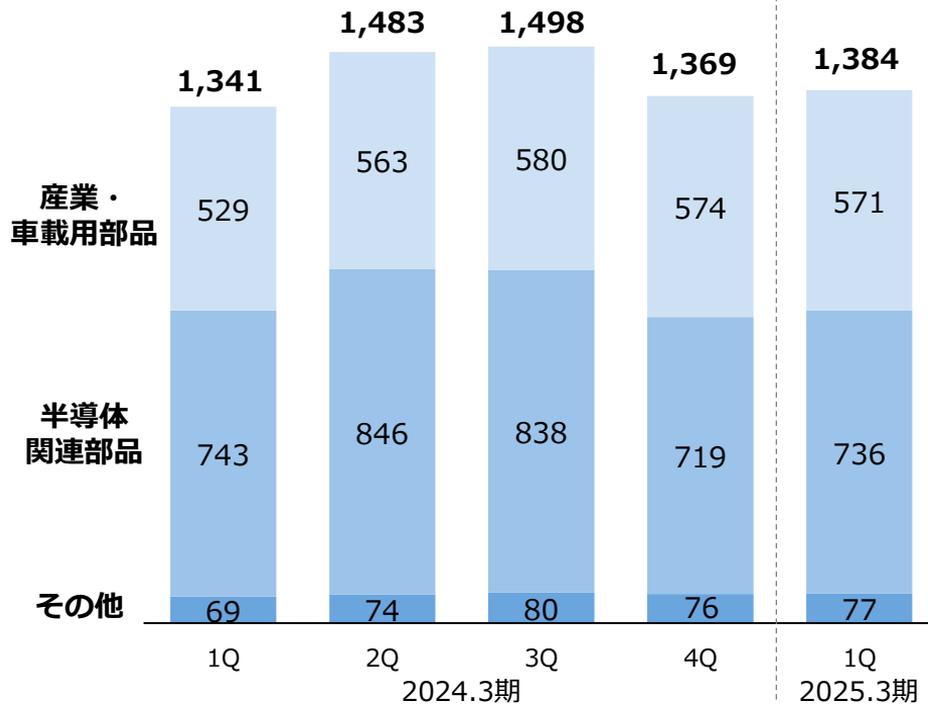
当期利益



注：各利益率は百万円単位で算出

売上高

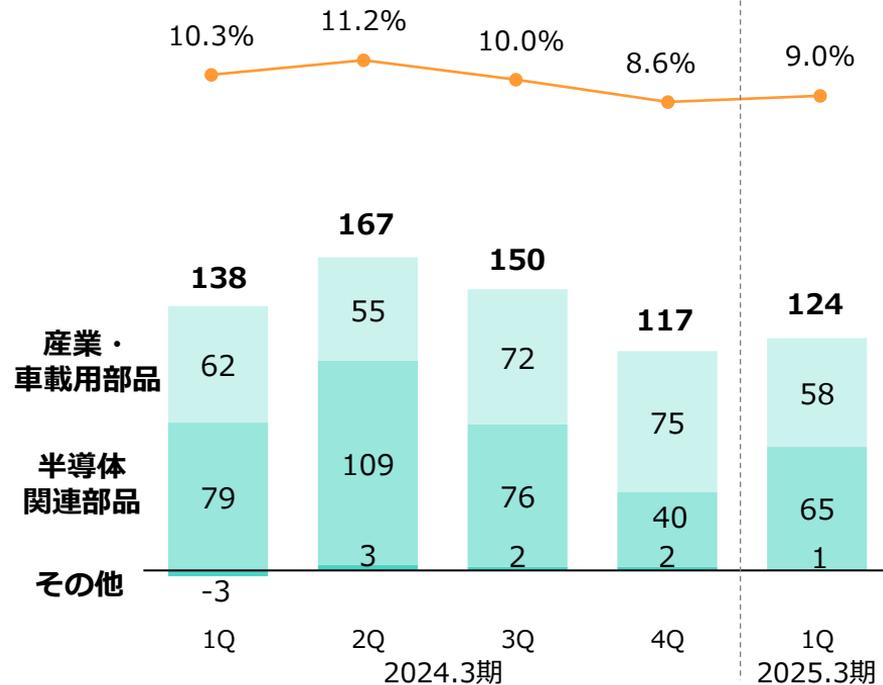
(億円)



事業利益

(億円)

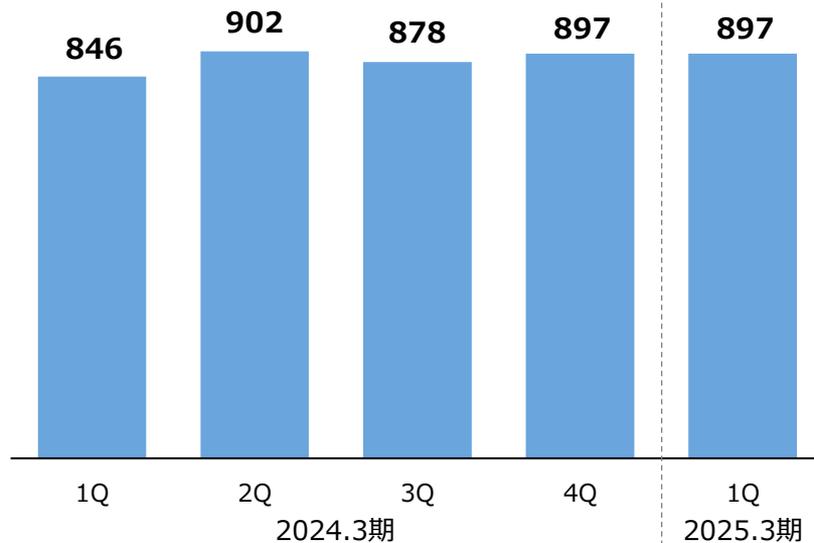
● 事業利益率



注：事業利益率は百万円単位で算出

売上高

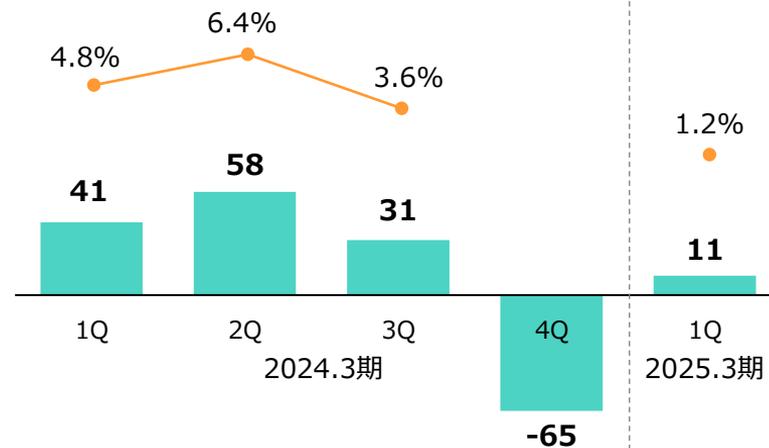
(億円)



事業利益

(億円)

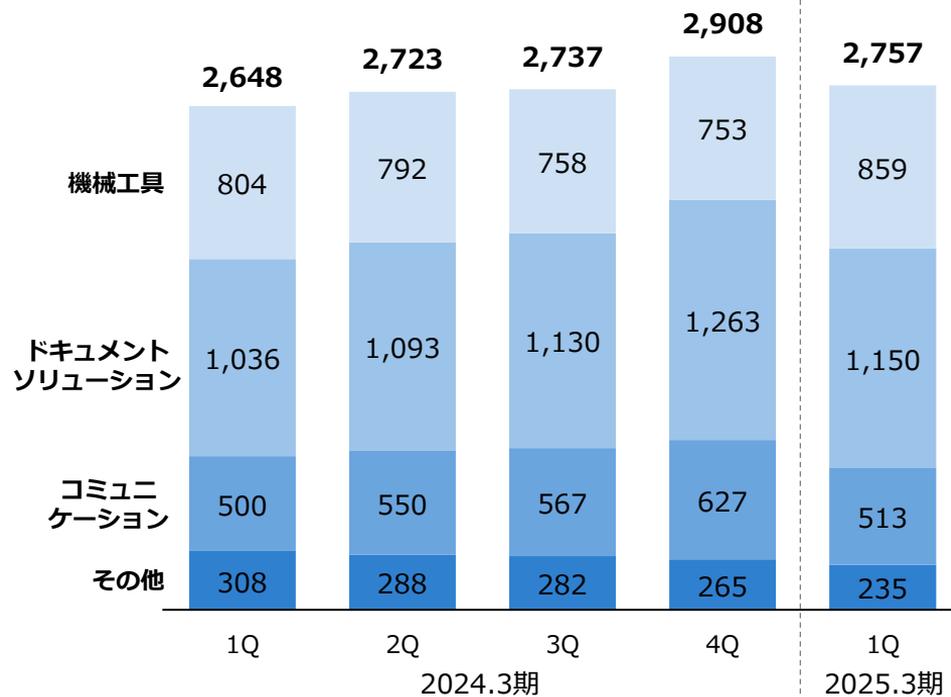
● 事業利益率



注：事業利益率は百万円単位で算出

売上高

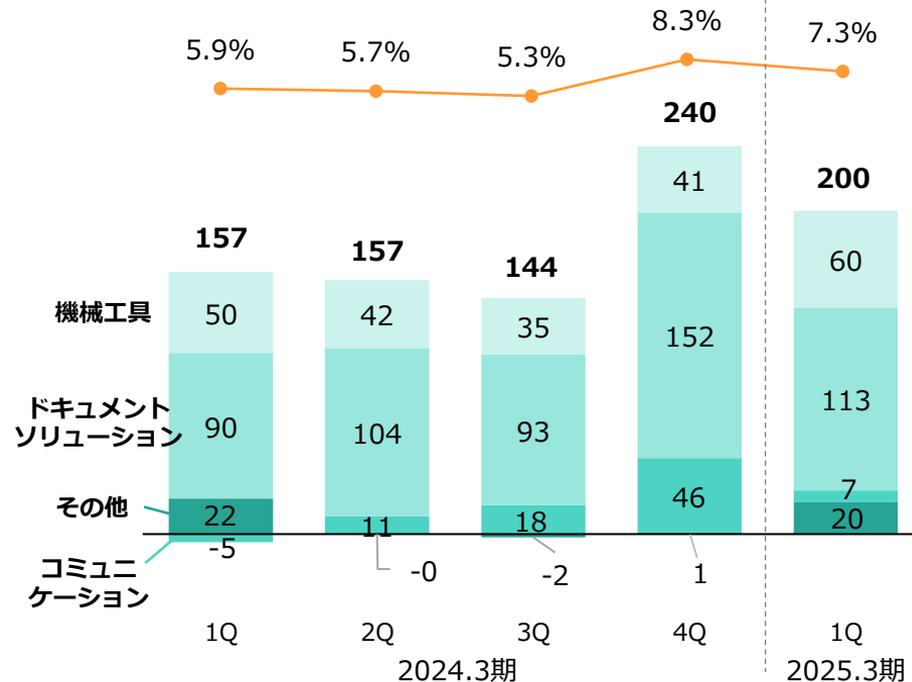
(億円)



事業利益

(億円)

● 事業利益率



注：事業利益率は百万円単位で算出

将来の見通しに関する記述等について

この資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて、当社が予想を行い、所信を表明したものであり、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は下記を含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業や輸出を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (4) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (5) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (6) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (7) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (8) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (9) 優れた人材の確保が困難となる事態
- (10) サイバー攻撃等により当社の情報セキュリティが被害を受ける事態及びその復旧や維持に多額の費用が必要となるリスク
- (11) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (12) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (13) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 世界的な気候変動に関連する諸課題への対応遅れによるコスト増や企業ブランドの低下を招く事態
- (16) 疾病・感染症の発生・拡大、テロ行為、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する金融商品の価値の変動
- (20) 当社の有形固定資産、のれん並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

上記のリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、将来の見通しに明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は、この資料に含まれている将来の見通しについて、その内容を更新し公表する責任を負いません。



京セラ株式会社